

デジタルIDをめぐる新たな潮流と金融サービスへの示唆

2023年6月29日(木) 15:00~15:45 入室14:40

会場

オンラインライブセミナー
LIVE配信 Webex Webinars翌日以降アーカイブ配信(要事前申込)

受講料

無料
FISC会員及び子会社の役職員
子会社については申込ページ記載内容をご確認ください

一般 1,000円(消費税込)
教育機関 500円(消費税込)

申込締切

6月21日(水)12時

講師

FISC
企画部 主任研究員



高橋 玄一郎

講演内容

インターネット上に現れる、ユーザー個人に属する情報が、量・質ともに増加しているなか、そこで取り扱われる、「デジタルID」と称される個人のアイデンティティに関する情報をめぐり、近年、プライバシー保護の在り方などについての議論が活発化している。本レポートでは、具体的な議論の1つとして、「個人が自身のデジタルIDを自ら管理する」という観点に基づく検討、取組事例などのほか、金融サービスとの関係における留意点を、「顧客利便性の向上」「顧客負担の軽減」「プライバシー保護とサービスの関係」との切口から、それぞれ示す。

プログラム

15:00~15:05 FISCニュース 当センターの調査研究活動についてご説明いたします。
15:05~15:45 デジタルIDをめぐる新たな潮流と金融サービスへの示唆

※質疑応答含む

- ▶申込方法：当センターホームページ（<https://www.fisc.or.jp>）からお申込み下さい。
お申込み後、当日午前中までに、Webexより招待メールを送付させていただきます。
- ▶動画配信：後日、動画配信いたします。アーカイブ配信のみ視聴の場合も、お申込みが必要です。
※ご視聴にはPWが必要となります。セミナー終了後、視聴用PWをメールにて送付させていただきます。

詳細・お申し込みはホームページをご覧ください！